

4 款 1 項 6 目

第 2 章 「快適で、安全・安心なまちづくり」  
 ～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立～  
 基本施策 1 自然環境が保全されたまちにします  
 施策 4 公害の防止、汚染の回復を図ります

【会計】一般会計

4 款：衛生費 1 項：保健衛生費 6 目：公害対策費

事業	3	公害防止対策事業
担当所属	生活環境課（環境保全課）	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
11,499,000	10,841,002	10,841,002	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

09	旅費	92,763	11	需用費	461,945
12	役務費	95,865	13	委託料	10,176,429
19	負担金補助及び交付金	14,000			

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般大気環境測定、大気環境中ダイオキシン類調査、河川水質底質調査、河川水質底質中ダイオキシン類調査及び道路交通騒音振動調査を実施し、調査結果に基づき公害防止対策を行います。</li> <li>事業者への適切な指導を行うため、公害関係の技術研修に参加します。</li> </ul>
事業の目的	各種調査結果に基づく公害防止対策を推進し、地域住民の生活環境の保全を図ります。
事業の効果	大気環境の常時監視及び河川の水質調査等を継続的に実施することで、地域環境の悪化を未然に防止することが可能となります。また、公害関係の技術研修への参加により、職員の資質向上が図られ、事業者への適切な指導が期待できます。公害苦情に対して適切な処理を行うとともに、助言等を行います。

【事業の概要】

- 市内の大気汚染状況を常時監視するために 2 箇所市測定局を設置しており、オゾン、窒素酸化物、風向、風速、湿度、温度について測定を行いました。
- 大気環境中のダイオキシン類の調査を実施しました。
- 公共用水域の水質を保全するため、河川水質・底質調査及び河川水質底質中ダイオキシン類等の現況調査を実施しました。
- 道路における騒音・振動の現状を把握するため、市内 6 地点の調査を実施し、その内 3 地点において騒音は連続する 7 日間のうち、3 日間、振動は 24 時間の調査を実施し、他の 3 地点は、騒音・振動ともに 24 時間の調査を実施しました。
- 事業者への適切な指導を行うため、公害関係の技術研修に参加しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
大気・水質・騒音・振動調査件数	14 件	18 件	13 件
河川水質及び底質調査地点数	29 地点	29 地点	29 地点
大気環境中ダイオキシン類調査地点数	4 地点	4 地点	4 地点
河川水質及び底質中ダイオキシン類調査地点数	9 地点	9 地点	9 地点
道路交通騒音振動調査地点数	6 地点	6 地点	6 地点
光化学スモッグ注意報発令回数	8 回	6 回	5 回

